

(別紙様式3)

令和6年2月7日

朝日町教育委員会 様

学校(園)名 あさひ園
学校(園)長名 谷 和子

学校づくり協力者会議報告書

次のとおり学校づくり協力者会議を開催しましたので報告します。

開催日時	令和6年2月7日(水) 9時30分 ~ 11時00分
場所	あさひ園 ホール
出席者名	(委員) 伊藤 邦明 吉田 悠 (園) 谷 和子 矢野 直美 内藤 万智子 矢野 裕子
議題	1、職員自己評価について 2、評価項目の取り組み報告 3、委員による意見
主な意見	自己評価について ①地震があった時、子どもが机の下に避難していた。日ごろの訓練のおかげだと思った。今後も様々な視点から訓練を行って欲しい。 ②不適切な保育はあさひ園ではないと思っている。グラフでは不適切な保育があるのか分からない。項目が分かりにくいので不適切な保育を見たことがない等の変更してはどうか。 ③前回災害への備えで100%でないのはおかしいのではないかと意見があったが、100%は実際には難しいと思うが反省を取り入れてもらっている。月1回の避難訓練以外に予告なしの避難訓練を取り入れて欲しい。 警察に来てもらい不審者訓練を行っているところもある。子どもがいる状態ではトラウマになってしまうと警察から教えてもらった。素人では分からない対応の仕方などプロに教えてもらうのも良いのではないか。 ④園に行きたくないと聞いたことがある。保育者の言葉かけは大事だと思う。忙しいからは理由にならない、保育士自身が自覚を持ってほしい。保育者は外で初めて出会う大人で長時間一緒に過ごす為、影響は大きいと思う。 ⑤園で不適切な保育が何か話し合ってもらってほしいと思います。 ⑥PTA 意見箱を設置したことで、保護者も一緒に参加しているあさひ園だと思ってもらえると思っている。本部役員で話し合った内容を園にも伝え一緒に考えていきたいと思っている。 ⑦事務的な仕事を学校では担任の代わりにする人がいる。園でも保育士でなくてもできる仕事を減らし子どもと向き合う時間に向けてほしい。声を上げていてもいいのではないか。 ⑧野菜を育てているのが子どもたちの目に入る場所にあることは大切ですね。 ⑨野菜の世話は誰がされているか？子どもたちが水やりや収穫などを行っているが、主に食育の担当や園長、用務員が行っている。
参考事項	